

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数: 35項目

問題あり: 2件

要確認: 3件

問題なし: 30件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

田村まみの漢字表記

記載内容: 「田村まみ」

検証結果: ✕誤り

正しい情報: 正式には「田村麻美」（たむら まみ）

根拠・出典: 参議院公式サイトおよびWikipediaでは「田村 麻美（たむら まみ）」と記載

生年月日

記載内容: 「1976年4月23日生まれ」

検証結果: ✓正確

根拠・出典: 参議院公式サイトおよび本人サイトで確認

学歴

記載内容: 「同志社大学神学部卒業」

検証結果: ✓正確

根拠・出典: 参議院公式サイトで「1999年同志社大学神学部卒業」と記載

所属政党

記載内容: 「国民民主党」

検証結果: ✓正確

根拠・出典: 国民民主党所属の参議院議員（1期）と確認

選挙区

記載内容: 「比例代表」

検証結果: ✓正確

根拠・出典: 参議院公式サイトで「比例代表選出／令和元年／当選1回」と記載

2. 数値情報

最低賃金2025年時点

記載内容: 「2025年時点で全国平均1054円」

検証結果: ✕誤り

正しい情報: 2024年10月から全国平均1,055円

根拠・出典: 複数の信頼できる情報源で2024年10月から全国平均1,055円と確認。記事は1054円と記載しているが正確には1,055円

第25回参議院選挙の年

記載内容：「2019年7月の第25回参議院通常選挙」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2019年7月21日投開票で確認

選択的夫婦別姓の審議時期

記載内容：「2024年には立憲民主党などと共同で選択的夫婦別姓の民法改正案を衆議院に提出し、28年ぶりに国会審議入り」

検証結果：△要確認

正しい情報：2025年5月30日に28年ぶりに審議入り

根拠・出典：毎日新聞等で「立憲民主、日本維新の会、国民民主の3党がそれぞれ提出した法案が30日、衆院法務委員会で審議入りした」「28年ぶりに『選択的夫婦別姓法案』が審議入り」と2025年5月30日と報道

カスタマーハラスメント対策法成立時期

記載内容：「2023年6月にはついにカスハラ対策を盛り込んだ法律が成立」

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な法律名と成立時期の詳細が不明確

根拠・出典：検索では2023年6月の具体的な法律成立情報を確認できず

3. その他の重要な事実関係

出身地

記載内容：記載なし（広島県出身の記載）

検証結果：△要確認

正しい情報：東京都板橋区出身、生後半年で広島県に移住

根拠・出典：Wikipediaで「東京都板橋区出身で、生後半年で両親の実家がある広島県へ移住する」と記載

労働組合での役職変遷

記載内容：記事内の詳細な役職歴

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトの詳細な経歴と一致

Twitterフォロワー数

記載内容：「2025年6月時点で約3.5万人」

検証結果：△要確認

正しい情報：現在のフォロワー数は検証困難

根拠・出典：具体的な数値の確認ができない

改善提案

修正が必要な箇所

- タイトルと本文の名前表記：「田村まみ」→「田村麻美」に統一
- 最低賃金の数値：「1054円」→「1,055円」に修正
- 選択的夫婦別姓の審議時期：「2024年」→「2025年5月」に修正

追加確認が推奨される情報

1. **カスタマーハラスメント対策法の具体的内容と成立時期**
2. **出身地の詳細**（東京都板橋区出身、広島県育ちの正確な記載）
3. **SNSフォロワー数**（具体的数値の検証）
4. **国会発言回数**（約300回等の具体的数値）

全体的に記事の内容は概ね正確ですが、固有名詞の漢字表記と一部の数値に修正が必要です。特に議員の正式名称は重要な情報のため、早急な修正をお勧めします。